

平成30年度

学校が変わる！「ポジティブな行動支援」事業

かもっこスマイルプロジェクト

漢字チャレンジ

徳島県三好郡東みよし町立
加茂小学校

児童の実態と教員の願い

児童の実態

- 前向きに漢字学習に取り組む児童が多い。
- 漢字の書き取りや読み取りが8割程度正確にできる児童が多いが、定着が不十分な児童もいる。



教員の願い

- ほぼ正確にできる児童は、1つの漢字に対して、数種類の熟語が読み書きできるようになってほしい。
- 定着が不十分な児童に少しでも漢字の読み書きができるようになってほしい。

指導目標

「海のいのち」の新出漢字を使用した熟語を
読むことができる。



※国語（東京書籍6年）

教材にした漢字・単元

漢字ドリル6年本誌・かくにんショートテスト

(ドリルの1ページ20問とそれに対応する書き取り小テスト)

5問ごと
4セットで出題

10問ごと
2枚で1単元

学習した漢字の一覧 (東京書籍国語6年「海のいのち」より)

つり針	棒線	宝石	興奮
決める	激しく	宝	奮う
独り言	感激	吸う	鉄骨
届く	実現	深呼吸	骨
毛布	穴	灰色	鉄鋼業

使用した教材

漢字

はじまるよ！

つり針



5問・1セット

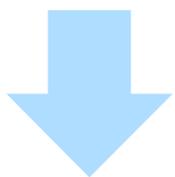
刺激の提示順序
漢字と音声

漢字の意味を表すイラスト

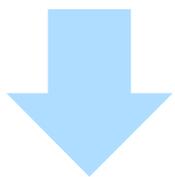
指導の手だて

国語科学習の冒頭 5 分程度

PowerPointで作成した教材を提示・読む



宿題で 2 回ドリルの内容を漢字ノートに書く



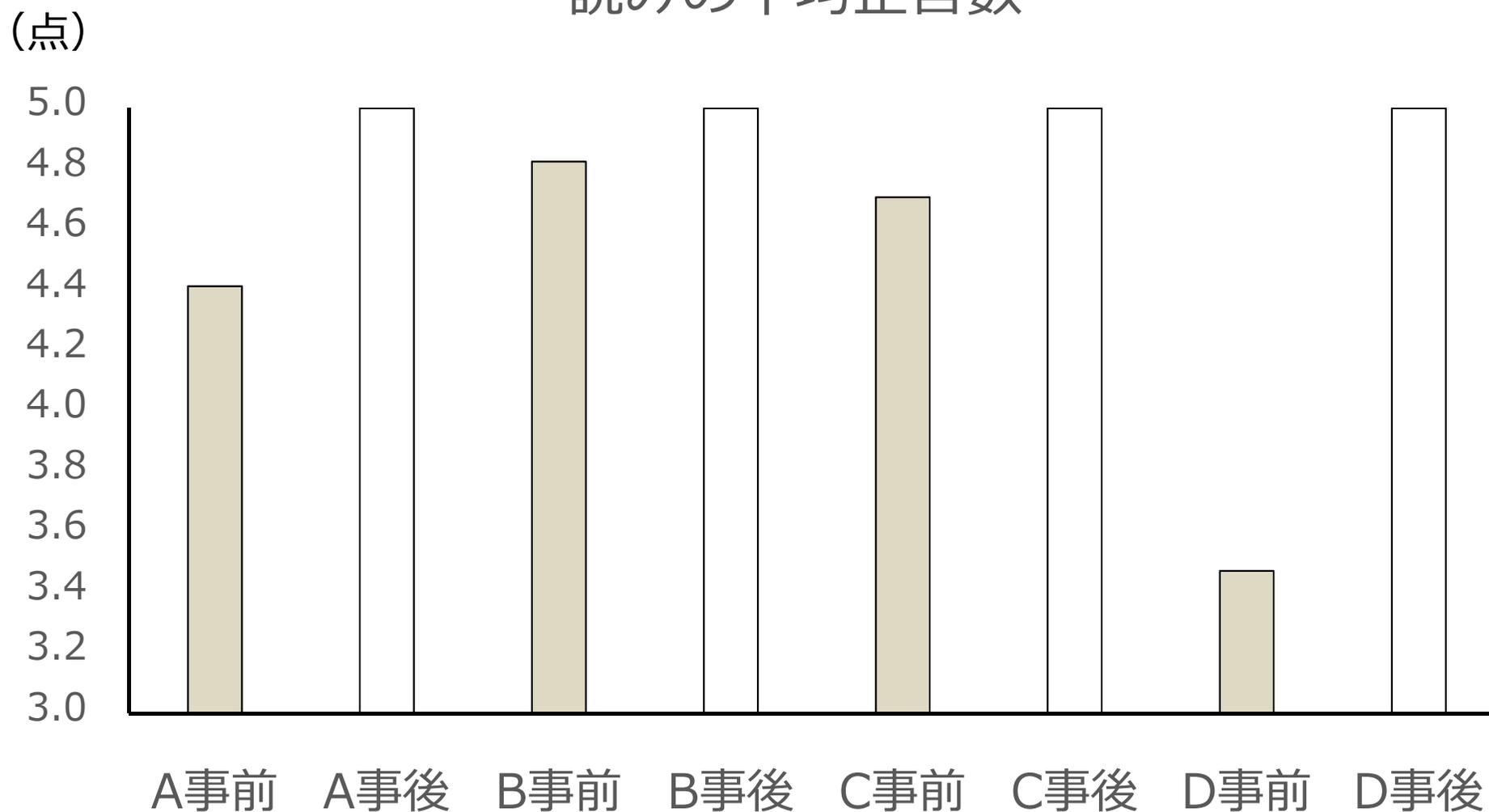
漢字ショートテストで定着しているか確認

取組中の児童の様子



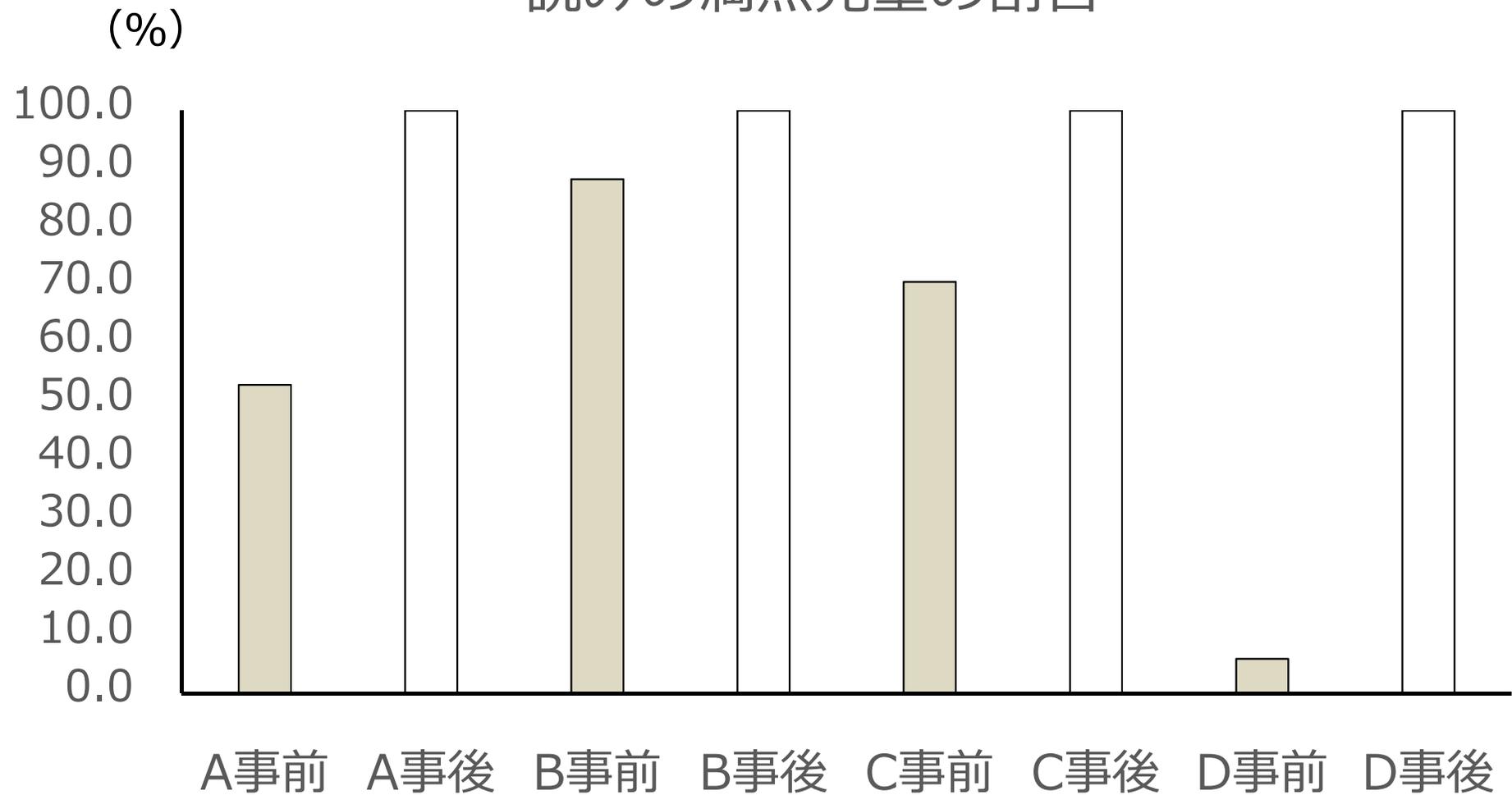
結果

読みの平均正答数



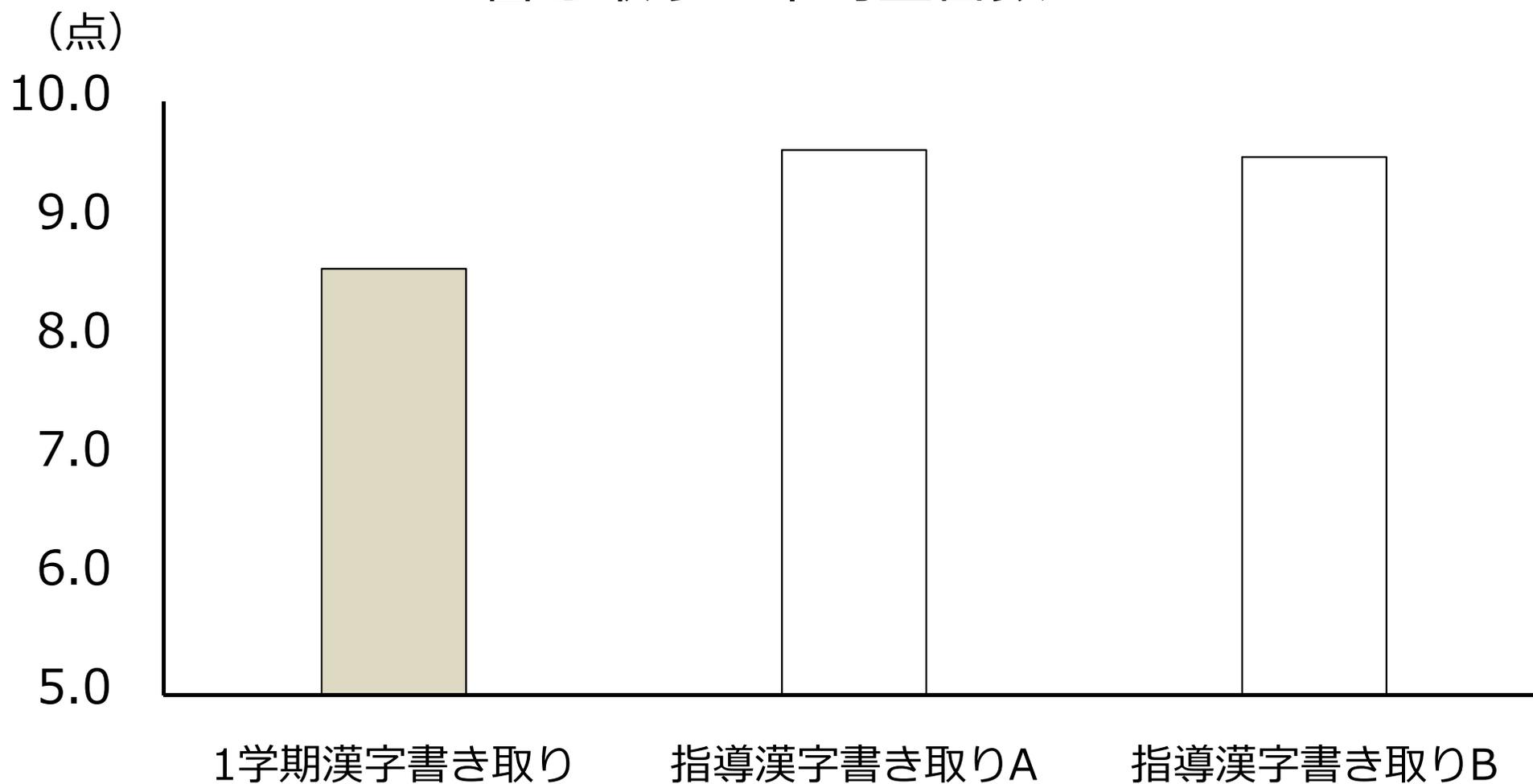
結果

読みの満点児童の割合



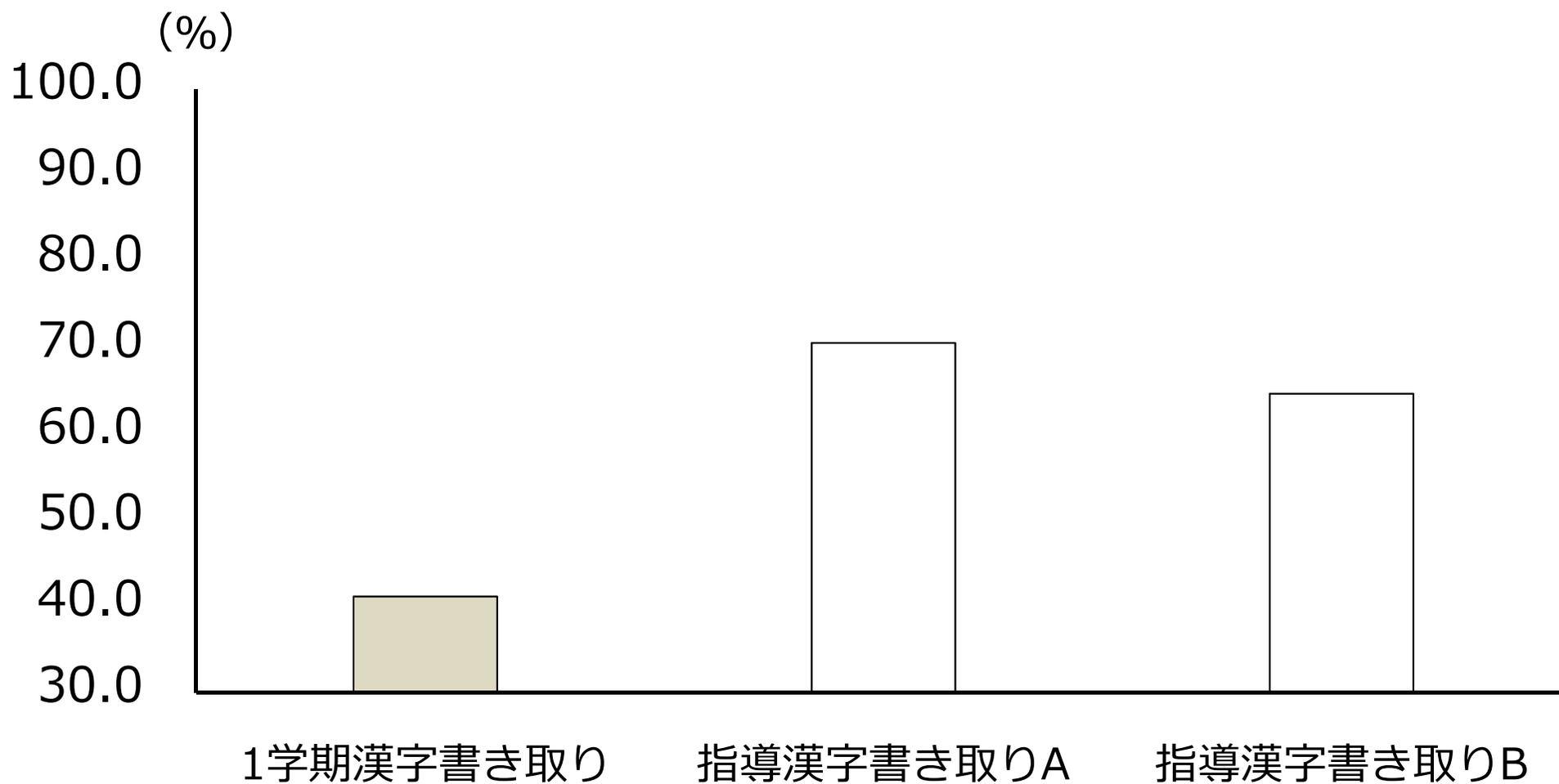
結果

書き取りの平均正答数



結果

書き取りの満点児童の割合



取り組んでみての感想（協員・児童）

【児童】

- （今回の学習の方が）漢字の意味（イラスト）がとらえやすくなり，思い出すのに役立った。
- （従来の）学習のやり方の方が自分には合っていると感じた。

【教員】

- 実施に際して負担感はほとんど感じない。
- 特に漢字の学習を苦手とする子の意欲向上につながったと感じた。

考察

- 新出漢字の「読み」と意味を表すイラストを同時に提示することで、漢字の形と読み、意味が結びつきやすくなった。
- 児童にとって、「読み」の練習量が増えることで漢字の「書き」の習得にもよい影響がもたらされた。
- 最終的に学級全員の児童が「読み」、「書き」を習得することができた。今後は長期的な定着が図られるかがキーになる。